

「世帯一人」に制限された体育祭ですが、それでも多くのかたがいらっしゃいました。



コロナ禍での 新たな役割



とこなめ
常滑・
おにざき
鬼崎中PTA



「駐車場係」の誘導に従って、車が整然と並べられました。(令和3年度)



学年ごとの受付で、保護者のかたを受け入れました。(令和2年度)

鬼崎中学校では、数年前にPTA活動について大幅な見直しを行いました。活動内容・運営方法などを改め、組織も役員・委員の数をおよそ三分の一に縮小しました。そのすぐ後にコロナ禍がやってきました。

令和2年度は通常の活動もままならぬ中、二期期の体育祭において、保護者の来校が「世帯で一人」に制限されたため、受付などの役割が必要となったのです。臨時で会合を開き、受付係だけでなく、密を避けるための保護者誘導係を設けるなど、準備を整えました。おかげで当日は、感染予防策をとったうえでスムーズな行事運営ができました。

令和3年度も制限下での体育祭でした。新しく駐車場係をお願いするなど、PTAの力を前年度同様に発揮しました。

今後とも、子どもたちのために「本当に必要な活動」に取り組んでいきます。また、一刻も早い新型コロナウイルスの終息を願っています。

学校 DATA

所在地●常滑市港町3の1 生徒数●637人 周辺環境●正門から波打ちぎわまで徒歩3分。中部国際空港ちゅうぶこくさいくうこう発着の航空機が間近に見られ、冬季は厳しい「伊吹おろし」が体感できる。